



発行：堺アートカウンシル（堺市文化観光局文化部文化課内）

発行日：2022.12.1（不定期に発行） お問い合わせ：bunka@city.sakai.lg.jp



## 募集告知 |

### 令和5年度 堺市文化芸術活動応援補助金

令和5年度堺市文化芸術活動応援補助金の募集が始まっています。令和3年に創設された、堺市内で行われる、幅広い分野での市民と芸術、地域と芸術をむすぶ個人・団体の活動・事業を応援する補助金です。令和5年4月1日から令和6年3月31日に実施される事業が対象になります。

主にお住まいの地域等でこれから新しく文化芸術活動を始めようとしている方など、小規模な文化芸術活動に対する一般補助と、主に市内における社会的課題の解決に資する比較的規模の大きい文化芸術活動に対する特別補助の大きく二種類の補助金があります。

堺アートカウンシル（AC）は同補助金の審査には関わりませんが、事業を実施するにあたっての相談や、採択された事業をより効果的に実現するためのアドバイスなどを行っています。これから活動を始めようと思っている方も、すでに活動をしている方もお気軽にご相談ください。

#### ● 個別相談の実施について

堺ACのプログラム・ディレクター（PD）、プログラム・オフィサー（PO）が堺市役所で相談を受け付けます。12月の日程は下記の通りです。他にもPDの出務日がございます。日程が合わない場合、メールや電話などでの対応も可能です。ご相談を希望される方は事前に文化課までお問い合わせください。

- ・ 12月7日（水）10時～12時/12時45分～16時
- ・ 12月15日（木）10時～12時/12時45分～16時

★同補助金、個別相談の詳細、問い合わせなどについては、右記QRコードよりご確認ください。



堺市ホームページ

#### ● 文化芸術活動における助成金・補助金申請のコツ

申請を検討している方のために、令和3年度第2回勉強会にてPD・POの実体験をもとにお伝えした「文化芸術活動における助成金・補助金申請のコツ」をご紹介します。ぜひ今回の補助金申請にもご活用ください。

##### 1. 募集要項をよく読む：

対象経費が自分の活動に当てはまるか、ほかの助成金・補助金と併用可かどうか、など確認しておく。

##### 2. 活動を客観視して記入する：

想いは熱いまま、でも見ず知らずの人に説明するように冷静に記す。事業をはじめるにあたっての課題認識と目的をかならず記そう。短期・中長期の両方の目線を考えて、言葉にしておく。

##### 3. 申請書の設問の意図を正しく読み取る：

何を問われているのか読み取り、早とちりしない。

##### 4. 読みやすい申請書を心がける：

枚数を守り、なるべく見出しをつける。見出しを読むだけでも、内容がわかるようにするのがベスト。

##### 5. 収支予算書は可能な限り具体的に記入する：

「一式」と総額を記入するのではなく、用途、内訳を記入する。見積書が必要なものは、早めに準備しておく。見積書が不要でも、見当のつかないものに関してはあらかじめ見積もりを取ったり、相場を調べてから、予算組みをする。

##### 6. 締め切りまでに提出する：

消印有効か必着かを確認。ギリギリになりそうな場合は、遅くまで開いている郵便局窓口を事前に調べておく。オンライン申請の場合は、入力したデータを手元に残しておく。

##### 7. 不明点は事務局に問い合わせる！：

「助成金・補助金担当者をお願いします」と気軽に連絡してください。分からないまま、申請するのはもったいない。

## 開催レポート | さかいとあーと井戸端かいぎ 第2回 ～ゆるく話そう。地域とアート、つながりづくり～

残暑の厳しい、蒸し暑い日でしたが、6名の方が参加してくださいました。少ない人数だからこそ1人1人と知り合う貴重な機会と思い「ターニングポイント」をテーマにじっくり自己紹介をしてもらいました。コロナ禍、人との出会い、再就職といった人生における転機に向き合ったり、これまでのアートとの向き合い方が本当に合っているのだろうかといった疑問などを感じておられるタイミングで、新しい一歩を踏み出されているような印象を受けました。

今回は『〇〇×アート』というテーマで、対話をすすめていきました。すると『福祉×アート』『子ども×アート』『食×アート』といった様々な言葉が出てきました。参加者ご自身の体験から語られる言葉には説得力があり「そんなこともされているんですね!」といった驚きもありました。また、美術系の方の「音楽系の分野がうらやましいと感じることがある」というお話に、その逆もまた然りだという話が出たりして、多様な分野の方が集うからこそ、興味深い場になりました。最後に「これから、どんな『〇〇×アート』があるといいですか」と質問すると、『市民×アート』という言葉が出てきました。身近なところで、根付いていくアートを展開できたらいいね!と、さらに話が盛り上がりました。



(2022年9月15日 榎文化会館第1会議室にて開催)

## 視察レポート | 赤ちゃん和妈妈パパを笑顔にする親子リトミックスクール | ミュージックスクール ふあん!ふあん!



フェニーチェ堺小スタジオBで行われた「赤ちゃん和妈妈パパを笑顔にする親子リトミックスクール」を見学しました。

参加されていたのは、8ヶ月～2歳のお子さんと保護者の方4組。アットホームな雰囲気できゅっくり始まります。童謡をみんなで歌ったり、音楽に合わせてスタジオのなかを歩いたり。手遊びうた、絵本の読み聞かせなど多彩なプログラムが展開されていきます。また、途中でお互いの近況を話す場面があるのですが(この日のテーマは「好きなおやつ」)、そこでは月齢の異なるお子さんの様子も知ることができ、保護者の方同士の情報交換の場にもなっていると感じました。

なにより印象に残ったのが、主宰の石井智子さんのピアノ演奏と歌声です。みんなで歌うときは参加者の様子を見ながら演奏するためキーボードを使われるのですが、石井さんがピアノに向かわれた時は、体の奥が響いていくような、生の音ならではの迫力を感じました。小さな子どもたちもマラカスを振りながら聞き入っていました。

「本当は、ライブを楽しみに来るような感覚で来てもらいたいです」と語る石井さん。そういった思いがあるからこそできる、親子向けのライブをぜひ実現してもらえたらと思いました。

(2022年9月7日視察/令和4年度堺市文化芸術活動応援補助金採択事業)

堺アーツカウンシルでは、堺市ホームページ、Twitterなどで、情報を発信しています。  
ホームページ：堺市ホームページ (<https://www.city.sakai.lg.jp/>) 内。  
画面右上「目的別検索」にて「堺アーツカウンシル」で検索。  
Twitterアカウント：@SAC\_sakaibunka



ホームページ



Twitter